

令和6年度嘉田生崎小学校コンプライアンス確保のための取組

1 目的

全ての教職員が「自分事として考える」場を日常的かつ継続的に設けるとともに、研修や啓発の工夫を通して、公私ともに不祥事と人的なミスの未然防止を図る。

2 コンプライアンス確保に向けた重点テーマ

「報連相確・再確認」

このテーマは、本校に勤務する全ての教職員に対して適宜周知している。どんな些細な情報でも普段から報告、連絡、相談、確認、再確認をする習慣を付けることで、不祥事のみならず、人的なミスを未然に防ぐことができると考える。そのために、誰もが気軽に何でも相談できる、風通しのよい職場環境づくりに努める。

3 コンプライアンスミニ研修年間計画

※職員会議の中に組み込んでミニ研修を実施する。研修の内容は分担された職員が資料を作成する。

(飲酒、体罰、セクハラ・パワハラ、わいせつ、盗撮、個人情報などの資料)

月	主 な 取 組	担 当
4 月	今年度の活動計画 教職員の服務規律 ・信用失墜行為の確認	校長、教頭
5 月	危機管理マニュアルの確認 ・事前に部会で話し合いをして全体で確認する。	校長、教頭、生徒指導主事
6 月	◇第1回コンプライアンスミニ研修	事務主事
7 月	◇第2回コンプライアンスミニ研修	教務主任
8 月	◇第3回コンプライアンスミニ研修 ◇第4回コンプライアンスミニ研修	1 年担任 2 年担任
9 月	◇第5回コンプライアンスミニ研修	3 年担任
10 月	◇第6回コンプライアンスミニ研修	4 年担任
11 月	◇第7回コンプライアンスミニ研修	5 年担任
12 月	◇第8回コンプライアンスミニ研修 ◇第9回コンプライアンスミニ研修	6 年担任 学び担任
1 月	◇第10回コンプライアンスミニ研修	あゆみ担任
2 月	◇第11回コンプライアンスミニ研修	養護教諭
3 月	今年度の反省と次年度の計画	校長、教頭

4 県教育委員会及び市教育委員会発行の資料の積極的な活用

- ・県教育委員会及び市教育委員会からの通知・通達の活用
- ・「One IBARAKI」の読み合わせ
- ・セルフチェックシートへの記入及び確認

5 校内の物的・人的環境の整備

- ・室内が隅々まで見渡せるような整理・整頓の徹底及びロッカー等配置の工夫(空の段ボールは置かない)
- ・日直や管理職による日常的な校内巡視体制の整備
- ・校務用と個人所有の機器（スマートフォン、デジタルカメラ等）の区別の徹底

以上のような対策のもとに、教職員の服務規律の徹底を図ります。